三和新報
THE SANWASHIMPO
才883号 昭和29年6月17日第三種郵便物認可
日刊 日曜・祝・祭日を除く 購読料1カ月 80円
3月28日（木曜日）
発行所 三和新報社 平市田町 電話1053

1日まで
ハリーの災難 エドマンド・グエン
この二人に幸あれ
白川・小泉・津島・三船
いわき座
小名浜電154

パンは東京堂
平サイツチ小路
電一一〇八

客をバスに食われる国鉄
平駅、年間に二百人も減る

戦後目覚しい発展をみせた民間バス会社は国鉄線を中心に従横にのび、国鉄線に並行するものや短線となるもの、また培養線としての型態をとつているものなどさまざまであるが、石城地方でも常磐交通バス会社（社長野崎満蔵氏）のその異状な発展ぶりは国鉄旅客輸送に大きな影響を与えているのが現実のようだ。

国鉄の旅客輸送の状況をみると水鉄局内で三位を占める平駅の場合は一日平均の乗降客は二十九年度に二万九千八十七人だつたのが三十年度には百九十四人減つて一万八千八百九十三人。他の各駅も湯本、内郷、泉、勿来が若干の増や、横バイ状態を続けているほかは植田十六、四倉五百四十四、赤井五十五、小川郷卅七人といずれも二十九年と比べ減つている。

常磐交通はどうか。昭和二十年に二百十七万人だつたのが二十五年に五百六十六万にふくれ。二十九年は千四百十九万人、三十年は千六百五十六万人と増え、三十年の乗車人員を一日平均にすると四万五千九百十人でこれを乗降客数に直せば平駅一日平均の乗降の約三・一倍の数になる。南は平潟、北は原の町市まで足をのばし平市を中心とした国鉄沿線の通勤者層を完全に吸収してバス王国が礎かれるのではないかという反面に国鉄の衰微ぶりははなはだしく平駅下車数が僅か一年間に二百人近くもの客足をバスに食われている現状だ。こうしてバスの発展は国鉄の旅客輸送に大きな支障を与えている。

とくに今後は常磐交通は六号国道および二級国道の整備とともにこれら国鉄並行路線の拡張と平～湯本間のような短線にも最新式の観光バスを配して国鉄が食われていくことは必至である さらに平市など五市が計画している公営バス実現した場合には国鉄のうける影響は大きくなるばかりである。

女四人を坑内で使う
勿来 炭鉱主ら挙る

「掘れば売れる」の石炭景気で盗掘事件が起きたかと思えば、こんどは女子を坑内労働に使つてボロイ儲けをしていた炭鉱主と売炭屋が労基法違反現行犯で平労基署に挙げられた。

同署は二十八日勿来市瀬戸町字横道一二滝川部炭鉱主木村時義（五三）と茨城県北茨城市売炭業滝高雄（五三）の両名を労基法違反で書類送検した。

両名は共謀して木村が経営する滝川部炭鉱に同市遠藤イ子さん（四八）佐藤タツさん（五三）、園部マサさん（三七）、園部マサイさん（三二）の四人を去月二十一日ごろから今月十八日まで一人三日から最高十九日間坑内の石炭運搬作業に使用していたもの。遠藤さんら四人は同炭鉱や付近の炭鉱撰炭婦として働いていたところを木村らに雇われ坑内でタンガラを背負つて搬出作業をやつていた。

労基署では石炭景気がよくなれば男子よりひくい賃金で使うことのできる女子の坑内労働の増える傾向にあるため今後も捜査を続け、違反者は厳重取締ることになつた

一人生き埋め、絶望か
けさ大昭炭鉱に落盤

けさ六時ごろ勿来市山田町の大昭炭鉱第二坑上層本線の捲立て付近に落盤が起り捲立にいた捲手の高木政雄さん（五四）が生埋めとなり安否が気付かわれている。

労基署に入つた連絡によると落盤のあつたところは捲立とは一間もはなれていないところで坑口から約八百メートルの距離にある。坑道が完全に斜断されたのと通風用パイプもこわれ、高木さんとの連絡も十時半ごろとだえてしまつた救出作業隊は小さな落盤のある中で決死の救出作業を行つているが高木さんのいる捲立て現場までは相当のへだりがあり、十時間以上救出がおくれると絶望とみられるなお同炭鉱の第一坑には同様の生埋め事故が起きたばかりであつた。

寫真コンテストなど
常磐観光協、春の行事

春の観光客誘致を協議する春季旅客宣伝打合せ会は廿八日常磐市「新つた」旅館に水鉄小林旅客課長ほか十三名 平、磐城、勿来、常磐、四倉、常磐交通 交通公社の代表二十二名が集つて行われ次のことをきめた。

▽さきに海の県立公園として撮影されることになつた映画の題名は「海の福島」と決定、撮影場所希望として小名浜商港、港まつり、海水浴場（以上磐城市）勿来の関 水族館 鯨川、呉羽化学、常磐共同火力発電所（以上勿来市）四倉海岸、カーニバル（以上四倉）赤井嶽 水石山、七夕祭（以上平）湯本温泉じやんがら念仏踊り（以上常磐）を各観光協から要望

▽自然化学列車運行は臨時列車の運行がきまつてから検討▽海水浴客誘致打合せは五月初旬磐城市で行う。▽石城写真コンテストを五月十二日新緑の水石、赤井嶽で、七月下旬磐城海水浴場、十月上旬勿来市仏具山、四時川でそれぞれ行う。

なおこれが宣伝としてポスター千枚 車内ポスター二千百枚、チラシ二十五万枚を三十二万四千八百円の予算でつくることになり常磐地区の割当五万円は平一万三千、四倉二千、夏井川三千、磐城四千、常磐一万一千、勿来三千、常磐交通一万、水石山千、水石山観光協一千円ずつ負担することになつた。

逃走中の大塚捕る
刺身包丁で三人刺す

勿来署では廿六日夜同市小川町広部炭鉱採炭夫大塚賢造（四〇）を傷害容疑で逮捕した。

大塚はさる十六日夜同炭鉱採炭夫加瀬由男さん（四〇）方で仲間五人と飲酒中けんかとなり、刺身包丁で加瀬さんの右腕に全治三週間、同阿部春治さん（三九）の頭部に二週間、同鈴木芳松さん（四七）の胸部に三週間の傷を負わせて逃走していたもの。」

商工会館にも賊

廿六日夜平市菱川町平商工会館南側の東部石炭協会事務所の窓ガラスを破つて賊が押入り金庫をこじあけ 現金千五百円を奪つたほか同所内石炭整備事業団の金庫もこわされた。同夜は平市役所にも同様の事件があり平署では同一犯人のしわざとみて捜査している。なお壊わされた窓ガラスは一枚八千円の大型のもの。

婦人講座委員会

常磐市湯本公民館の婦人講座委員会は二十九日午後一時から同館にひらき修了式および三十二年度運営について協議する。

湯本図書室四月十四日まで休室

常磐市湯本公民館図書室は新刊図書整理のため二十六日から四月十四日まで二十日間休室する。購入した図書四百冊の館外貸出しは二十日から。

石田氏ら九名決る
平市職組新陣容

昨報＝平市役所職員労働組合では廿六日卅二年度の正、副委員長、書記長の三役をきめたが廿七日つぎの九名の執行委員、および一名の会計監査を選出した。

★執行委員＝石田常吉（市民課）横田秋雄（草野支所）草野栄一（水道課）松本直義（衛生課）松崎智敏（水道課）古市三郎（保険課）鈴木武美（福祉事務所）鈴木哲夫（水道課）

★会計監査＝田口恵和雄（収入役室）

署長に山形氏起用
常磐消防一日に発令

常磐市では欠員中の同市消防署長に小野警察署長の山形昌明警視（四〇）を起用することに決定 四月一日付で発令する。山形氏は湯本町署時代次席を勤め平署の警備係長から小野署長になり今回の県警異動で勇退するもの。

溶接工の合格者

平労基署管内のアセチレン溶接工の試験合格、科目免除者がつぎのように決つた。

【試験合格者】日渡賀正（磐城）吉田一夫（同）永山茂伸（同）大和田勤（平）相田晋平（同）斎藤三樹夫（常磐）宇津木忠義（勿来）大河内康享（遠野）笹弘敏（同）大河原孝司（同）堀口武男（磐城）長谷川孝司（小川）

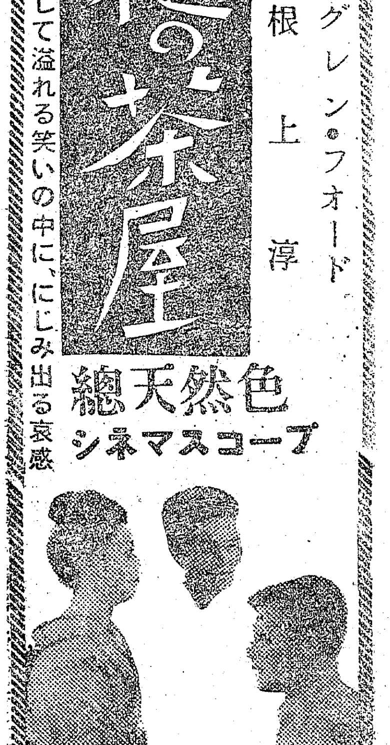
【科目免除者】小野正美 野口寛中井忠雄 佐々木正勝、菅野則男川合実、久田昌男、森孝一、渡辺伸一、溝井勝弘 西巻繁彰、小野聖 沼田三郎、野沢光男、根本暉友、小島康治、佐藤和之、我妻嘉平 穂積正男、小林幸一、添田侑幸 鈴木春美 野木文平。

平会議所常議委会

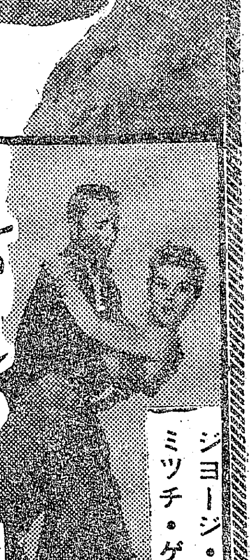
平商工会議所では二日（予定）常議委員会（日）を開き新らしくきめる会頭 副会頭 常議員 幹事の新役員選挙日など具体案を協議する。

天気予報

【明日】南西後北西の風晴後曇
【海上】多少風波がある



堂々28日封切
八月十五夜の茶屋
マーロン・ブランド グレン・フォード
京マチ子 根上淳
アメリカ占領軍を痛烈にふう刺して溢れる笑いの中に、にじみ出る哀感
總天然色 シネマスコープ



陽気のせいデス
ジョージ・ゴーベル ミッチ・ゲイナー
粋でアカ抜けした パラマウントカラーでソメ上たロマンチツク・コメデイの傑作
聚楽館

近代人のセンスにマツチした紳士服
指定商チケツト大歓迎
背広上下組
スプリングコート
スポーツウエアー
高専服
丸恵屋
平市中央通り
TEL 1853

寿司は蛇の目
平市三田小路 電話一二八三番

常に新しい染法を行く
染本 旗とのれん
馬目染工場
平五丁目 電五五八

御進物には
神戸牛
特撰 伊勢松坂牛
伊勢松坂牛（特撰）百匁三五〇円
伊勢松坂牛（特上）〃三〇〇円
伊勢松坂牛（上）〃二六〇円
平市銀座通り 電話二七一
マル

家の とんかつ 大寶
★出前も承ります★
カツライスの部
梅ライス 一三〇円
竹ライス 一八〇円
松ライス 二三〇円
かつ丼の部
鶴かつ丼 一五〇円
亀かつ丼 二〇〇円
平市銀座通り（常陽銀行前） 電九六八

運命決す四千五百

常磐 市長選農村工作に全力

常磐市長選挙は五月四日に行われるがあますところ一カ月余に迫つてきたので市内は選挙熱でわきたつてきた。保守、革新両派とも調停が不成功に終つているので四つともえ戦はさけられない模様だが四千五百票ある農村地区の浮動票をどれだけ獲得するかが当落を決定的にするカギなので農村地区への進出が目立つており部落懇談会幻灯会など多彩なもよおしが行われ講師として候補者を案内して戸別訪問を行いながら紹介して歩いている姿なども見うけられ小競合いがあちこちではなばなしく展開されている。

まこと七日入園式

常磐市まこと幼稚園の入園式は五月七日午前九時から湯本公民館で行う。

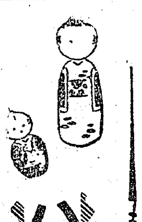
今晩のラジオ

▽NHK第一

六・〇〇＝シンプン▽劇むく犬ミユーフロウ
六・二五＝次郎物語
七・一五＝録音ニユース
七・三〇＝即興劇場
八・〇〇＝浪花演芸会
八・三〇＝忘却の花びら
九・一五＝歌謡ドラマ
九・三〇＝話の泉
十・一五＝時の動き
十・三五＝邦楽名曲選

▽ラジオ福島

六・〇五＝トニーの童話▽野ばら
六・一五＝赤胴鈴之助
六・四〇＝永遠に答えず
六・五〇＝音楽の小箱
七・一五＝落語随想
七・三〇＝歌のトランプ
八・〇〇＝民謡うたの旅
八・三〇＝サロンパスの浪曲
九・〇〇＝平凡アワー
九・三〇＝甚兵衛アワー
十・〇五＝名作アルバム
十・二五＝夜の調べ



ハナシの話

おかんの鑑評会

○…平市鍛冶町の石城酒造組合で地元の酒二十八銘柄の鑑評会を行い、久場仙台国税局鑑定官、長島県醸造試験場長　新城同技師　小川前鑑定官らが熱心に鑑定　その出来のいいのに感嘆したあと　市内某料亭での懇談会にのぞんだが料亭で会場の準備をしているオトコが真赤な顔をしているので、某氏が「ドウシタ」と尋ねると、そのオトコ、「ヘイおかんのつき具合の鑑定をしておりました」としやあしやあ。

今晩の映画

2日まで

平市

☆聚楽館（8日まで）陽気のせいデス　八月十五夜の茶屋
☆世界館　警察官　大阪物語（七、〇二）
☆ひかり座（1日まで）ロツク・アンド・ロ・ール　わたしは夜を憎む　夜の乗合自動車（六、〇〇）
☆平館　青春の抗議　婦人科医の告白（七、〇五）
☆東映　雨の花笠　ちりめんか籠（六、四七）
☆民劇　灰神楽の三太郎　大番（七、三〇）

内郷市

☆綴映劇（29日まで）君は花の如く歴史は女で作られる（六、三〇）
☆第二いわき（29日まで）愛情は深い海の如く　48才の抵抗（六、四〇）

磐城市

★いわき座（2日まで）この二人に幸あれ　スタジオはてんやわんや　ハリーの災難（六、三〇）
☆小名浜東映（28日まで）江戸三国志大会　長脇差奉行（六、三〇）
★小名浜国際（1日まで）いとはん物語　ローマの女（六、三〇）

常磐市

☆湯本座（31日まで）ああ軍艦旗　復讐は誰がやる　傷だらけの栄光（六、四〇）
☆三函座（31日まで）スタジオはてんやわんや　編笠権八　いとはん物語（六、四〇）

久月作
日本一のひな人形
大特売会
あるが
家具は　銀座本店二階　四丁目支店にて販売して居ります
本店平市銀座TEL223　支店平市四丁目

学生帽のエンドー
平2丁目　TEL一〇二八

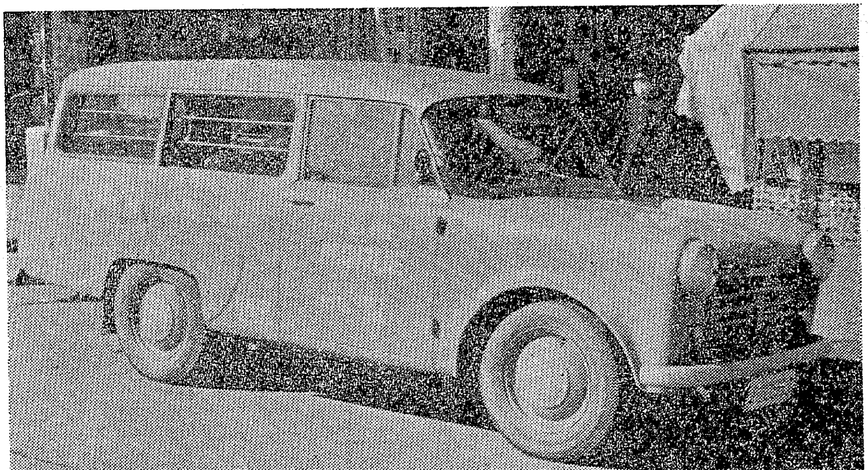
陽春のヒットプレゼント
花に魁け当店が絶対自信を以つて皆様にお奨め致すお美味しい安値い
平名物
若ひな丸唐あげ
サービス一六〇円より（一羽）
自家育雛に依りましてこの値段でこのお美味しさが生れて参りました
お土産にお会食に是非一度御試食下さい
三〇名様以上の場合は前日までに御申込み下さい
出前迅速
ふじ屋
平市中央通り　TEL八八六・一七五〇

自家特製雛人形大売出し
可愛いお嬢様の初節句に御成長のお祝いに
良い品を安く賣る当店へ是非どうぞ
内裏雛　御殿雛　拾五人揃いセツト　木目込人形　舞踊人形　雛小道具類等　各種豊富に取揃え店内陳列致しました
大丸や人形店
磐城市小名浜中島「三海や方」電話磐城304番呼

三菱スーパーガソリンは走る

躍進の象徴サービスカー

釜屋の宣傳サービスカー　ダツトサン　日産自動車製



マルエのサービスカー　ダツトサン　日産自動車製

営業種目
家庭金物
機械工具
一般鋼材
非鉄金属
ビニールパイプ
ヒューム管
工業用ゴム製品
電気器具
電線
ローラー及コンベヤーチエーン
建築金物
度量衡
同二次製品
鋼索
セメント
板ガラス
各種管球
同修理
絶縁材料

釜屋
諸橋合名會社
本社　平市字5丁目6番地
電話
金物部　9番　会計部　99番
庶務部　999番　鉄鋼部　139番
セメント部　651番　電機部　631番
修理部　901番　901番
出張所　東京都中央区京橋3丁目
電話京橋（28）6681・6682

市内の方にも郡部の方にも御注文
御届けにはサービスカーが参ります
貴女の美しい春の装いには……
いつも最高級の品が揃つているマルエで御見立て下さい
春の新色紳士服地も豊富に取揃えてございます
洋装生地
マルエ
平市3丁目　TEL2023
平市銀座街　TEL　265